

「国道10号 住吉道路（都市計画道路 住吉通線）」の
環境影響評価準備書に対する環境の保全の見地からの意見

本道路は、宮崎市の中心市街地と北部地域を結ぶ骨格的道路網の一部を形成し、都市圏における円滑な移動、物流の効率化による産業支援や観光振興、さらには、災害時の緊急活動や救急輸送の時間短縮などに資する重要な施設となることが期待される一方で、事業実施区域内及びその周辺には住宅や学校等の施設が数多く存在しており、生活環境への影響が懸念される。

このため、本事業の実施に当たっては、上記住宅及び施設の存在に留意しつつ、特に、工事の際に騒音及び振動が住民等の生活環境に重大な影響を及ぼすことがないように、準備書に記載された環境保全措置の徹底を図ること。